氏名	佐藤 玲子	部署	健康開発学科	職名	准教授	
研究分野	公衆衛生看護学·地域看護学					
学位	看護学修士					
学歴	聖路加看護大学博士前期課程修了(平成5年)					
経歴	聖路加看護大学(平成8年まで)、横浜市立看護短期大学部非常勤講師(平成8~13年まで)、東京慈恵会 医科大学(平成平成14~17年まで)、埼玉県立大学(現在まで)					
所属学会(役職)	日本公衆衛生学会、日本フットケア学会、日本歯科衛生学会、日本行動医学界、日本看護研究学会、SPL 学会(理事)など					

【2015年度実績】

[2015年及夫稹]							
1. 積	开究業績						
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了 ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は〇印)	発行・発表年月		
(1))著作						
1	家族看護学	共著	(1)中央法規出版社、229	(1)小島操子編	2016年3月		
2	在宅看護論	共著	(1)ヌーベルヒロカワ、353	(1)杉本雅士、県脳拓	平成28年2月		
(2)]]論文						
	該当なし						
(3)	学会発表						
	起立動作時に立ちくらみを訴える女子大学生は血圧・心拍・自律神経機能が低値を示す	共著	第74回日本公衆衛生学 会総会、長崎	(1)佐藤玲子、吉田由紀、上原美子(3)〇佐藤玲子	平成27年10月		
2	成人期女性と高齢期女性の足部の末梢 血液循の促進と唾液アミラーゼによる効 果の検討	単著	第14回日本フットケア学 会年次学術集会、神戸	(1)佐藤玲子(3)○佐 藤玲子	平成28年2月		
3	「Web埼玉県歯科保健サービス状況調査」 を用いた小児期口腔保健の理解	共著	第16回埼玉県健康福祉 研究発表会	(1)佐藤玲子、上原美 子(3)〇佐藤玲子	平成28年2月		
4	養護実習事前事後指導の取り組みについ て一養護実習における救急処置場面での 学生の不安内容から一	単著	第16回埼玉県健康福祉 研究発表会	(1)上原美子、佐藤玲子、山崎明子(3)〇上原美子	平成28年2月		
(4)	その他						
1	該当なし						
2. 竞	競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称		研究名、研究代表者・研究分担者の別		研究期間		
1	文部科学省•日本学術振興会科学研究費	地域在住高齢者の下肢機的としたフットマッサージの表者	平成26年度~平成 28年度				
3. 孝	数育業績						
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育)	内容・方法等において工夫し	た点)		
(1)	講義						
1	口腔保健科学概論	平成27年7月	対象学年1年生に地域保健・ライフステージごとの公衆衛生活動を具体例をあげてイメージしやすく講義を行った。				
2	栄養指導論	平成27年4月	対象学年2年生に、一年時の栄養学の講義内容をふまえて個々のライフスタイルに応じた食・活動・休息を含めた生活の観点から学習した。 対象学年2年生に、成人・高齢期の健康・家族の発達と衰退・加齢症				
3	看護学概論	平成27年10月~ 平成28年2月	状・生活習慣による疾患・ 促した。	介護など、ライフステー	-ジに応じた理解を		
4	小児保健看護学	平成28年2月	対象学年2年生に、出生前動など、ライフステージに	応じた健康の変化の理	!解を促した。		
5	看護援助方法	成27年8月	基本的な生活場面で用い行った。				
6	母性看護学	成27年8月	子どものケアや療養期のた。	有護を行つ豕族を埋解 	9 るよ つ 講義を行つ 		
7	小児看護学	平成27年4月~平成27年8月	乳幼児の疾患を理解し成	長発達を促す看護の調	構義を行った。		
4	臨床検査論	平成27年10月~ 平成28年2月	健康観察で用いる検査に				
4	卒業研究	平成27年4月~平 成28年3月	研究領域、指導教員、下稿また、卒業研究論文集を	敞生の参加、発表会、 [}] 作成した。	定出をサホートした。		

### 1								
4 大田東京	4	教職実践演習						
ヒュウマンケア体験実習 平成27年9月 学生の参加を促し、言語化、共有化、学習発表会を行う。 (3) 実習 一定保健酷地実習指導 平成27年11月 学生の実習の取り組みを促し、言語化、共有化を行った。 「一定保健師地実習指導 平成27年9月 学校との調整、研究授業を支援した。 3 看護臨床業習 平成27年9月 学内外の演習・施設見学等サポートした。 (4) 論文指導	4	養護実習事前事後オリエンテーション		、28 実習の事後共有化を行う。また、事前準備では実習内容に応じて行				
3 大学 1 日 日 日 日 日 日 日 日 日	(2)							
1 口腔保健臨地実習指導	1	ヒュウマンケア体験実習	平成27年9月	学生の参加を促し、言語化、共有化、学習発表会を行う。				
2 養護実習指導	(3)							
全校との研究、研究技術を支援した。	1	口腔保健臨地実習指導	平成27年11月	学生の実習の取り組みを	促し、言語化、共有化る	を行った。		
3 看護臨床実習	2	養護実習指導						
1 該当なし	3	看護臨床実習		学内外の演習・施設見学	等サポートした。			
(5) その他	(4)	 論文指導						
1 養護実習履修者審査	1	該当なし						
	(5)	その他						
大学パイザーノルーノ活動 成28年2月 子生の参加を使じを流活動を行うだ。 大変に対象対策、面接指導、論文指導等受験先に応じて実施した28年3月 大変に表類活動 大変に表類が表面接指導、論文指導等受験先に応じて実施した28年3月 大変に表現を等の活動 上催 満済、研修会等の講師 講演、研修等のテーマ 開催年月 リそなキッズマネーアカデミー2015 行びまりそな銀 口腔保健教育 平成27年8月 日路202達成のために親子でお口のチェック 清透祭 口腔保健教育 平成27年10月 上でみませんか 中成27年10月 上でみませんか 大学パマ等の名称 年別 該当なし 日本の名称 年別 日本の金庫 年別 日本の企業 日本の企	1	養護実習履修者審査	平成27年2月					
(1) (1	2	アドバイサーグループ活動						
(1) 講演会、研修会等の講師	3	教員採用試験対策講座						
講演会、研修会等の名称 主催 講演、研修等のテーマ 開催年月 リそなキッズマネーアカデミー2015 さいたまりそな銀行 口腔保健教育 平成27年8月 平成27年8月 2 8020達成のために親子でお口のチェック 清透祭 口腔保健教育 平成27年10月 平成27年10月 (2) 国、自治体、財団法人等における委員等 国、自治体、財団法人等における委員等 国、自治体、財団法人等の名称 長期 接当なし (3)ジャーナリズムでの発言 メディア等の名称 内容 年月 接当なし 5. 学内運営(委員会委員) 保健委員会 保健委員会 2 教職担当者会議 3 ヒュウマンケア実習室運営委員会 4 小児保健養護教諭実習室運営委員会 4 小児保健養護教諭実習室運営員会 6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの) 受賞名 京は 京は 京は 京は 京は 京は 京は 京								
1 りそなキッズマネーアカデミー2015 さいたまりそな銀行 中成27年8月 2 8020達成のために親子でお口のチェック 清透祭 口腔保健教育 平成27年10月 平成27年10月 (2) 国、自治体、財団法人等における委員等 国、自治体、財団法人等の名称 長期 該当なし (3) ジャーナリズムでの発言 タディア等の名称 内容 年月 1 該当なし (3) ジャーナリズムでの発言 タディア等の名称 内容 年月 1 技当なし (4) 日期 日期 日期 日期 日期 日期 日期 日	(1)	1)講演会、研修会等の講師						
1 9ではキリス・ペーアカアミー2013 行 日腔保健教育 平成27年8月 2 8020達成のために親子でお口のチェック		講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ		開催年月		
(2)国、自治体、財団法人等における委員等				口腔保健教育		平成27年8月		
国、自治体、財団法人等の名称 委員等の名称 任期 1 該当なし (3)ジャーナリズムでの発言 メディア等の名称 内容 年月 1 該当なし (5) 学内運営(委員会委員) 1 保健委員会 (2) 教職担当者会議 3 ヒュウマンケア実習室運営委員会 (4) 小児保健養護教諭実習室運営員会 6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの) 受賞年月 1 該当なし (5) 特許番号 登録年月 1 該当なし 特許番号 登録年月 1 該当なし (5) 特許番号 登録年月 1 該当なし (5) 特許番号 登録年月	2	8020達成のために親子でお口のチェック をしてみませんか	清透祭	口腔保健教育		平成27年10月		
1 該当なし	(2)	国、自治体、財団法人等における委員	等					
(3) ジャーナリズムでの発言 メディア等の名称 内容 年月 1 該当なし		国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称			任期		
メディア等の名称	1	該当なし						
1 該当なし 5. 学内運営(委員会委員) 1 保健委員会 2 教職担当者会議 3 ヒュウマンケア実習室運営委員会 4 小児保健養護教諭実習室運営員会 6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの) 受賞名 主催 受賞年月 1 該当なし 7. 特許の保有状況 特許名 特許番号 登録年月 1 該当なし 8. 特記事項	(3)	ジャーナリズムでの発言						
5. 学内運営(委員会委員) 1 保健委員会 2 教職担当者会議 3 ヒュウマンケア実習室運営委員会 4 小児保健養護教諭実習室運営員会 6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの) 受賞名 主催 受賞年月 1 該当なし 7. 特許の保有状況 特許名 特許番号 登録年月 1 該当なし 8. 特記事項		メディア等の名称	内容			年月		
1 保健委員会 2 教職担当者会議 3 ヒュウマンケア実習室運営委員会 4 小児保健養護教諭実習室運営員会 6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの) 受賞名 主催 受賞年月 1 該当なし 7. 特許の保有状況 特許番号 登録年月 1 該当なし 8. 特記事項	1	該当なし						
2 教職担当者会議 3 ヒュウマンケア実習室運営委員会 4 小児保健養護教諭実習室運営員会 6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの) 受賞名 主催 受賞年月 1 該当なし 7. 特許の保有状況 特許番号 登録年月 1 該当なし 8. 特記事項	5. 🗦	学内運営(委員会委員)						
3 ヒュウマンケア実習室運営委員会 1 1 1 1 1 1 1 1 1								
4 小児保健養護教諭実習室運営員会 6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの) 主催 受賞年月 1 該当なし 7. 特許の保有状況 特許番号 登録年月 1 該当なし 8. 特記事項 株計記事項	2	2 教職担当者会議						
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの) 主催 受賞年月 1 該当なし フ・特許の保有状況 特許名 特許番号 登録年月 1 該当なし 8・特記事項	3	3 ヒュウマンケア実習室運営委員会						
受賞名 主催 受賞年月 1 該当なし 7. 特許の保有状況 特許番号 登録年月 1 該当なし 8. 特記事項	4	小児保健養護教諭実習室運営員会						
1 該当なし ** 7. 特許の保有状況 特許番号 登録年月 1 該当なし ** 8. 特記事項 **	6. 5	6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)						
7. 特許の保有状況 特許番号 登録年月 1 該当なし 8. 特記事項		受賞名			主催	受賞年月		
特許名 特許番号 登録年月 1 該当なし 8. 特記事項	1	1 該当なし						
1 該当なし 8. 特記事項	フ. キ	7. 特許の保有状況						
8. 特記事項		特許名			特許番号	登録年月		
	1	該当なし						
該当なし								
		該当なし						